

平成23年度第6回評議員会開催

24年度埼玉県支部事業計画・予算が承認されました

去る、2月16日(木)、埼玉県支部において平成23年度第6回評議員会を開催しました。24年度事業計画(案)並びに予算(案)等の審議が行われ、原案のとおり承認されました。

県民の皆様の期待に沿えるよう、地域に根ざした活動の推進に力を尽くしてまいりますので、今年度もご支援ご協力をお願いいたします。

24年度の事業計画(主要事業)

1 災害救護事業

- (1)東日本大震災での医療救護活動等の検証を踏まえ、「大規模災害対応能力」の強化に取り組みます。
 - ア 「大規模災害対応能力」の強化として、情報伝達訓練や、図上シミュレーション訓練を取り入れた災害救護訓練の充実を図ります。
 - イ 東南海・東海地震及び首都直下地震を想定した対応計画の作成を、本社や近県の各支部と協同し取組んで参ります。
- (2)赤十字奉仕団などの防災ボランティアを育成するとともに、近年不足している防災ボランティア地区リーダー養成研修を復活し、ボランティアの体制を強化して参ります。

2 講習普及事業

- (1)生命と健康を守る講習普及事業では、地域、自治会、職域など、より多くの場所での講習会の開催に努めます。
- (2)更なる講習普及に向け、幼児安全法指導員の養成を行い、講習会の充実を図るとともに、昨年改正された救急法ガイドラインに沿った訓練資機材を整備して参ります。

3 赤十字奉仕団活動

- (1)赤十字ならではの災害時に備えての救護訓練、献血の推進、義援金の募集など、およそ9千人の団員のもつネットワークを活用し、奉仕団の活動の充実を図るとともに、組織拡充と連携強化に努めます。
- (2)災害時の活動のあり方や日頃の地域や他団体との連携など、実際の体験を見聞かし、日々の活動を強化するため、東日本大震災の被災地赤十字奉仕団との交流を行います。

4 青少年赤十字活動

児童生徒が、学校教育の中で赤十字活動の理解、実践を図れるよう青少年赤十字の育成・強化に努めるとともに、新規加盟校の促進に努めます。

5 国際活動

- (1)カンボジア地雷犠牲者救援事業やベトナム赤十字社災害対策支援事業をはじめ5ヶ国に対し、各種支援等を継続実施いたします。
- (2)大韓赤十字社京畿道支社との交流事業や中国山西省紅十字会研修生の受け入れ事業などを計画しています。

6 医療・血液・看護師養成・社会福祉事業

- (1)医師不足の問題に対し、勤務医の負担軽減や職場環境の改善、臨床研修医の確保策など、県内の赤十字病院と連携し、地域医療及び救急医療の充実に努めます。
- (2)各病院の、診療補助部門の機能向上を図るため、「診療補助部門機能強化事業」を実施いたします。
- (3)血液センター伊奈出張所の移転支援並びに、特別養護老人ホームの経営改善に向けた支援を行います。



7 赤十字思想の普及と社員増強運動の推進

- (1)昨年から自動販売機設置企業とオーナーさんの協力をいただき、赤十字支援型自動販売機の設置を進めております。この売上げの一部は社資として寄付していただいております。この事業の拡大を24年度も引き続き推進して参ります。
- (2)引き続き、赤十字活動と身近に触れ合える一般市民参加型のイベントやキャンペーンを実施します。
- (3)赤十字ボランティアや各地区・分区の協力を得て、その地区の実状にあった社員増強対策を実施します。



平成24年度事業予算

